

# 雪まるかじりツアー

～とことん！雪あそびコース～

2020年1月4日（土） ～ 1月6日（月）

IN 兵庫県立兔和野高原教育センター

	午前	午後	夜
1日目	施設向け出発	屋内雪合戦	キャンドル作り
2日目	雪遊び	雪遊び	キャンドルファイヤー
3日目	片付け、そり遊び	施設を出発・解散	

一日目： 尼崎駅集合後、グループごとにバスに乗り込み、兔和野高原へ出発しました。施設に到着後、昼食を済ませるといよいよ活動が始まります。まずは、スキーウェアを着る練習です。初めてスキーウェアを着るメンバーは、四苦八苦しながらもメンバー同士で助け合い、着ることができました。これで明日からも完璧に着こなせそうです。そして、そのまま体育館で公式雪合戦のルールを少し簡単にしたレクリエーションを行いました。グループを合体し、作戦をしっかり立て白熱した試合になりました。「もう一回したい！」と声上がる程、夢中で楽しんでおられました。その後、施設のオリエンテーションを受け、夕食の時間まで各部屋でのんびり過ごしました。夕食後は明日のキャンドルファイヤーで使うキャンドルを作りました。どんなキャンドルができるかわくわくしながらも、クレヨンを削っている表情は真剣そのものでした。溶かしたロウソクにグループで決めた色のクレヨンを混ぜ、キャンドルが完成しました。お風呂に入った後、次の日に備えて早めに就寝しました。



二日目： 昨夜から雪が降りとても寒い朝でした。バスの出発時間に間に合うように、起床後は急いで準備をしました。朝食後、バスに乗り八チ北高原に向かって出発しました。道中には雪が積もっている所があり、窓の外の景色に釘付けでした。八チ北高原に着くと、一面に銀世界が広がっており、初めての光景にメンバーから歓喜の声が上がりました。雪遊びをする場所まで雪道を懸命に登り、一日目にはできなかった雪遊びを思う存分楽しみました。お昼ご飯を食べる為、一度施設に戻りました。寒さや慣れない雪上での活動に疲れが見られましたが、午後からの話に花を咲かせておられました。午後からはグループで決めた遊びを楽しみました。雪合戦や雪だるま作り、トンネル、かまくら作りなどとても充実した時間を過ごす事ができました。施設に戻り、夕食を済ませた後はキャンドルファイヤーです。自分達で作ったキャンドルに火をつけ、レクリエーションを楽しみました。入浴後、明日の雪遊びを楽しみにしながら眠りにつきました。



三日目： 最終日の朝は、やる事が盛り沢山です。洗面、着替えを済ませて荷物整理をした後は、シーツの片付けを頑張りました。朝食後は三日間お世話になった部屋を掃除し、最後の雪遊びを行う為、八チ北高原へ出発しました。昨日と違い、この日はそり滑りを楽しみました。初めて挑戦するメンバーもおられ、最初はなかなか上手く滑れませんでした。徐々に長い距離を滑れるようになりました。広いゲレンデで時間の許す限り、雪遊びを楽しむ事ができました。その後、施設にて最後のお昼ご飯を食べ、体力を回復させました。最後の片付けをした後、施設の方に感謝の気持ちを伝えてバスに乗り込みました。解散場所に着いた頃には、疲れた様子も見られましたが、「三日間楽しかったね！」と振り返ることができました。



## <キャンプ総括>

今年は例年以上の暖冬となり、雪不足の影響で大きな変更もありましたが、奇跡的に雪が降り、二日目からとことん雪遊びを楽しむ事ができました。初めて会うメンバー同士でも活動を通して仲を深め、自分達でコミュニケーションを取る力には驚かされるばかりでした。また、雪がなくても全力で遊び、雪の上でも全力で遊ぶ姿はとても印象的でした。どんな状況でも全力で取り組める力を今後も持ち続けて欲しいと思いました。（橋本 里佳）